



クラウドの活用によりワークスタイルを柔軟に 新たな価値ある仕事に取り組む時間を創出

「業務効率化」の先にあるものは何だろうか。石井氏、四ノ宮氏、そして同部の兼清明子氏は声をそろえてこう話す。

「単純作業に忙殺されることがなくなり、心に余裕ができました。そうなると景色がだいぶ変わってきますね。“こうしたらいいんじゃないか”という改善案などの立案に時間を使うことが多くなってきたんです。空いた時間を新たな価値ある仕事に振り分けてさらに会社に貢献したいと考えています」

桜井氏は「クラウド化は柔軟なワークスタイルを実現するきっかけになるでしょう。例えば東京だけでなく地方や海外にも開発拠点

を設けることになればクラウドは心強い」と語る。

「システムはセキュリティ対策がしっかりと施されており、社外でも使えることがわかりました。クラウドを活用すればリモートワークを実現することはそう難しいことではないでしょう。今後、遠隔地勤務や家庭の事情などから毎日会社に来られないメンバーが出てくるかもしれない。そのときにクラウドが役立つでしょう」

同社では総務人事奉行クラウドの導入を検討中だ。人事周りのシステムをクラウドにそろえることでデータ連携を加速させ、業務効率化を促進しつつ、企業成長につなげるという。

※掲載内容は取材当時のものです。担当者名、部署名、サービス内容等が変更になっている場合があります。あらかじめご了承ください。

企業プロフィール

株式会社アクワイア

所在地…東京都千代田区外神田1-16-9 朝風2号館ビル
総人員…社員:99名(2019年1月1日現在)
URL…<http://www.acquire.co.jp/>



家庭用ゲームソフトおよびスマートフォンゲームの受託開発を中心に自社開発も手がけている。強みは“尖った”個性を持つクリエイティブ人材のほか、企画立案から制作、運営まで一貫した制作開発体制。代表作に「AKIBA'S TRIP」シリーズ、「ロード・トゥ・ドラゴン」、「天誅」(株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント)、「侍道、忍道」シリーズ(株式会社スパイク・チュンソフト)、「勇者のくせになまいきだ。」シリーズ(株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント)、「OCTOPATH TRAVELER」(株式会社スクウェア・エニックス)などがある。従業員数は99名(2019年1月1日現在)。

導入製品

給与奉行クラウド 年末調整申告クラウド 勤定奉行クラウド
給与明細電子化クラウド マイナンバークラウド

株式会社 オービックビジネスコンサルタント

URL <https://www.obc.co.jp>

(東 京) 〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー	TEL.03(3342)1880(代) FAX.03(3342)1874
(札 幌) 〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F	TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310
(仙 台) 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F	TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558
(関 東) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F	TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424
(横 浜) 〒220-0011 横浜西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F	TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440
(静 岡) 〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F	TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933
(全 沢) 〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール5F	TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068
(名古屋) 〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F	TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939
(大 阪) 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F	TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102
(広 島) 〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F	TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431
(福 岡) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多紙園M-SQUARE 9F	TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099

販売代理店

※会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。※カタログに記載された内容および製品の仕様は改良のため、予告なしに変更することがあります。※本カタログの記載内容は2018年10月現在のものです。

すべての業務とつながるひろがる

奉行クラウド

導入事例

お客様名 **株式会社アクワイア 様**

導入製品 **給与奉行クラウド**



給与奉行クラウドにより 法令改正対応の不安解消と 給与明細の配付作業がゼロに



給与計算システム
給与奉行クラウド

導入事例のみどころ

01 検討のきっかけ

法令改正の度に発生する更新作業と給与明細の印刷・封入にかかる作業の効率化を検討

02 導入の決め手

法令改正への自動アップデートと給与明細の電子化によるペーパーレス化の実現

03 導入効果

面倒な保険料計算が自動化され、作業ミスを心配する必要がなくなった。さらに、給与明細の配付作業がゼロに

01 手間のかかる業務や作業を自動化でき、コストの固定化を図れるのが給与奉行クラウドだった

検討のきっかけ

株式会社アクワイアは1998年の設立。親会社は東証一部上場企業のガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社である。家庭用ゲームソフトおよびスマートフォンゲームの受託開発を中心に自社開発も手がけている。同社が給与奉行クラウドを検討したきっかけは2つある。

一つ目は「法令改正の度に発生する更新作業の効率化」である。管理部経理財務スーパーバイザーの石井朋子氏が語る。

以前の給与システムの場合、法令に対応するために自社で社会保険料率のアップデートを行う必要があった。しかし、アップデートが漏れてしまい、料率にズレが生じてしまったことも。

「このようなミスが起こるのは自社で完結しようとするから。法令改正のように頻繁に行われるアップデートは、自社で行うよりもクラウドの自動更新を活用したほうが効率的でしょう」



株式会社アクワイア
管理部経理財務
スーパーバイザー
石井 朋子氏

二つ目は「給与明細の印刷・封入作業の効率化」である。

「紙の給与明細の印刷・封入といった単純作業が毎月生じており、手間と時間がかかっていました。クラウド化で、このような単純作業を少しでも削減できればいいと考えたんです」

また、「コストの固定化」にも期待があった。管理事業本部長の桜井克彦氏が説明する。

「一般的な給与システムの場合、導入にかかる多額の費用を一括計上しなければなりません。それに加えてシステムを維持するためには相応の投資が必要です。しかし、クラウドの場合は毎年固定の利用料のみで原則済むわけです。ゲーム開発は多額の費用を投じて行うものだけに、なるべく会社に資金を残しながらシステムを運用していきたいという思いがありました」



株式会社アクワイア
管理事業本部長
桜井 克彦氏

02 法令改正に伴うシステム更新から解放され、給与明細の印刷・封入作業が不要になる

導入の決め手

導入の決め手は業務効率化を図れることだ。「給与奉行クラウドによって、煩雑なシステム更新作業を効率的に行えるようになります。社会保険料率の更新のように、法令改正に対応したアップデートが自動的に行われるからです」

システムの拡張性も導入の後押しになった。

「給与明細電子化クラウドを給与奉行と連携させることで、労働時間が削減可能だったのも決め手の一つでした。毎月時間をかけてコツコツ行っていた給与明細の印刷・封入作業が電子化によって一掃できるとわかったからです。」

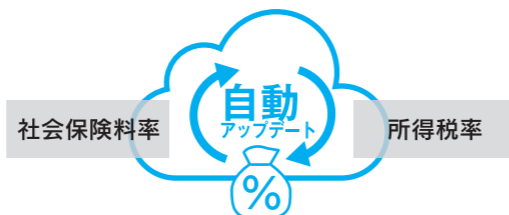


株式会社アクワイア
管理部
兼清 明子氏

給与計算システム **給与奉行クラウド**

【基本情報】		
管掌区分	● 協会管掌 ○ 組合管掌	
都道府県	東京都	
【健康保険】	被保険者負担	事業主負担
健康保険	49,500 / 1000	49,500 / 1000
介護保険	8,650 / 1000	8,650 / 1000

**都道府県を選択すると自動で料率判定！
改定時は自動更新により更新作業は0に！**



03 業務時間が削減されたほかミスが許されなかった作業からも解放

導入効果

それでは実務担当者の声からシステムの効果について探ってみよう。まずは石井氏からだ。

「クラウド化によって毎日のデータのバックアップ作業とサーバーメンテナンスがなくなり、年間44時間削減できています。定期的に行う作業が一掃されてシステム運用に手間がかからなくなったほか、作業ミスなどを心配する必要がなくなりました」

システムが自動的に法令対応になったことも大きい。「社会保険料率が自動更新されるのはとても助かります。特に、子ども・子育て拠出金のように毎年変更されるとは限らない料率なら、なおさらです。このような料率の場合、更新されたことにさえ気づかずにそのまま業務を行ってしまう恐れがありますからね。しかし、これからは自動更新されるので安心して業務を行います」(石井氏)

同社は給与明細電子化クラウドの導入後は「ペーパーレス化」を実現できている。管理部の四ノ宮徳子氏が語る。

「以前は、給与明細の印刷・封入作業を2人で分担して毎月3.5時間かけて行っていました。月次の繁忙期に取られる3.5時間は貴重だったのでこの時間がゼロになり、1人は給与明細に従事せずに済むようになったのは非常に助かっています。給与明細の印刷・封入作業は単純ですが、ミスは許されないもの。それだけに多少なりともプレッシャーを感じていたので今はとても気が楽になりました。また、長期間休んでいる従業員に対し、郵送で個別配付する手間が省けているのもうれしいですね」

同社では人事総務業務全般において「業務効率化」が実現できているようだ。



株式会社アクワイア
管理部
四ノ宮 徳子氏



毎月の明細配付作業がゼロに。



導入効果

給与奉行クラウドを利用する前は手作業で行っていたシステム更新や給与明細の配付作業が自動化され業務効率化を実現。価値ある事に時間を投資できるよう変化した。

- クラウドだから初期費用を抑えられ、月々のコストの固定化を図ることができた
- 毎日行っていたバックアップ作業がなくなり、年間44時間削減に成功
- 各種保険料率の更新が不要になり、保険料計算が自動化
- 毎月2人がかりで行っていた給与明細書の印刷・封入・配付作業がゼロに
- ミスが許されない作業から解放され、新たな価値ある仕事に取り組みやすくなった